



# ほりかね道

狭山市立堀兼中学校便り  
令和6年度9月号  
発行者 和田雅士

## 2学期、まだ気づいていない自分の輝きを見つける学期に！

### 全国学力学習状況調査結果速報

4月18日に実施された令和6年度全国学力学習状況調査（3年生対象）の結果が届いたので速報します。

#### 【国語】 ←

←	生徒数←	平均正答数←	平均正答率 (%)←	中央値←	標準偏差←
狭山市立堀兼中学校←	127	9.2 / ← 15 ←	61(+3)	10.0	3.3
埼玉県（公立）←	52,941	8.9 / ← 15 ←	59	9.0	3.3
全国（公立）←	875,574	8.7 / ← 15 ←	58.1	9.0	3.4

#### 【数学】 ⊥

←	生徒数←	平均正答数←	平均正答率 (%)←	中央値←	標準偏差←
狭山市立堀兼中学校←	127	8.7 / ← 16 ←	54(+1.5)	9.0	3.7
埼玉県（公立）←	52,942	8.6 / ← 16 ←	53	8.0	4.1
全国（公立）←	875,952	8.4 / ← 16 ←	52.5	8.0	4.1

#### 【学力の傾向】 ←

- 全国平均より+3P以上の項目(抜粋)    ▲—全国平均より-3P以下の項目(抜粋)  
\*本校の中3の結果は、平均正答率が、国語、数学ともに、全国、埼玉県の平均正答率を上回った。

##### 【国語】

- 話し合いの話題や展開を捉えながら、他者の発言と結び付けて自分の考えをまとめること 7p
- 文章の全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係を捉えること 6p
- 具体と抽象など情報と情報との関係について理解している 3p
- 目的や意図に応じて、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にすることができる 6p
- 短歌の表現の技法について理解している 16p
- ▲意見と根拠など情報と情報との関係について理解している-7p

##### 【数学】

- 一次関数について、式とグラフの特徴を関連付けて理解している 11p
- 与えられたデータから最頻値を求めることができる 14p
- 二つのグラフにおけるy軸との交点について、事象に即して解釈することができる

